



成果目標 幹線道路（国道・県道）から主要施設（市役所・小・中学校等）までの道路改善率の向上。

アウトカム指標の算定方法→ 道路改善率＝整備延長／アクセス路線延長×100

●整備目的

主要施設へのアクセスを改善させ、安全で快適なネットワークの形成を図り、地域交流支援のための道路整備を行う。

- ・ 現道の拡幅・・・狭隘区間の解消

●整備達成状況

事業が概ね順調に進捗し、平成19年度末の最終目標を上回ることができた。

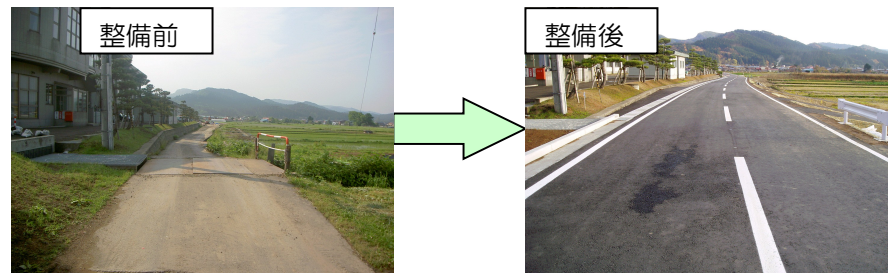
H19末【目標】 30% 【実績】 32%

達成!

完成事業の紹介

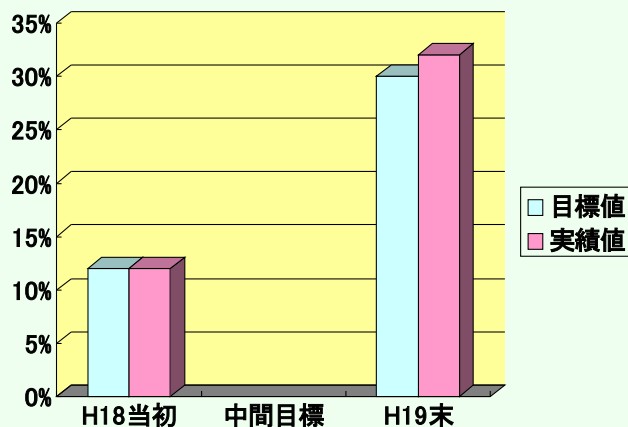
上台薄井線（道路拡幅）

当路線は、体育館や非常時避難施設への通路だが幅員が狭く、交差もできない状況でした。



アウトカム指標	現況値 H18当初	中間目標	最終目標 H19末
目標値	12%	—	30%
実績値	12%	—	32%

▼ アウトカム指標の推移



◆今後の方針

未だ幅員の狭い箇所が存在しており、今後も路線の重要性（ネットワークの形成、交通量等）や現道の状況（幅員等）に応じて、順次整備を進めていき、安全性・快適性を向上させていく。